



紫陽花

あ 明るく心豊かな子ども
 じ 丈夫な体をもつ子ども
 さ さらに伸びようとする子ども
 い 一生懸命がんばる子ども

令和6年12月18日発行 発行者：小山市立間々田小学校長 山畑 明美

猛暑の中でスタートした2学期ですが、気がつけば、校庭の木々も葉を落として冬の装いとなりました。79日あった2学期も、12月25日に終了します。

2学期は、スポーツフェスティバル、持久走記録会、各学年の校外学習や宿泊学習等、教室以外にも多くの学びの場がありました。子どもたちは、それらの活動をとおして、友達を思いやる気持ちや自分を成長させるために頑張ること等を学ぶことができたのではないかと感じています。子どもたちと「頑張り」や「成長」を確認し合って、2学期を締めくくりたいと思います。

皆様には、本校の教育活動に関心を持ち、子どもたちのために、たくさんのご支援・ご協力をいただきました。お陰様で、充実した2学期になりました。地域の皆様、保護者の皆様に支えていただいていることに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

持久走月間 (11/18~12/13)

11月18日(月)から4週間、持久走月間を行いました。この期間は、毎日、全校児童が業間活動の時間に校庭に出て走り(5分間走)、また、授業も持久走を中心に行いました。月間の後半には、各学年ごとに2回の記録会も行いました。

走り始めた頃は、すぐに疲れてしまったり友達と一緒に走っていたりした子どもたちですが、練習を積み重ねていくうちに、徐々に走るスピードが速くなり、自分のペースで走るようになってきました。苦しくても練習を休まずに続けたことの成果です。そして、記録会当日。子どもたちは、各自の立てた目標に向かって、全力で走りきっていました。

お忙しい中、記録会の応援にきてくださいました保護者の皆様、皆様の声援や拍手が、子どもたちの「最後まで頑張る気持ち」を後押ししていました。ありがとうございました。



持久走記録会《各学年1位児童》(◎は、大会新記録)

学年	男子	女子	学年	男子	女子
1	松本 蒼生	宇賀神 紬希	4	◎鈴木 碧 (1位) ◎櫻井 悠翔 (2位)	板垣 文乃
2	矢内 志柁	サラヴァナン マイトリ	5	浅井 梨央	◎井澤 海心
3	岩崎 琥斗	◎大木 ゆいか	6	井上 晃希	片野 結菜

情報モラル週間 (11/24~12/6)

学校の授業で当たり前前にタブレットを使うようになり、タブレットは、学習ツールの一つになっています。そして、子どもたちの技能面の上達には目を見張るものがあります。タブレットの活用場面が増えるほど、みんなで気持ちよく学習するために、使い方や使うために気をつけなければならないことをしっかりと確認しておかなければなりません。そこで、タブレットの使い方やモラルについて、全学級で確認を行いました。

子どもたちにとって身近で便利なネットの世界ですが、使い方を間違えると被害者にも加害者にもなります。学校では、今後も継続的に指導を行っていきます。ご家庭におかれましても、お子さまと一緒に、タブレットの使い方やネットトラブルに巻き込まれないための約束等について、確認していただきますようお願いいたします。



☆5年生 宿泊学習(11/11~11/13)

とちぎ海浜自然の家へ、2泊3日の宿泊学習に行ってきました。自然の家に行く途中、鹿島港で遊覧船に乗り、鹿島の工場群を見て社会科の学習をしました。とちぎ海浜自然の家に着後は、班で力を合わせて砂浜で砂の造形活動や塩づくり、海浜オリエンテーリング等を行いました。また、夜の海辺で貝を拾ったり、カニを見つけたりするなど、栃木県では普段経験できないことを、子どもたちは五感を通して体験することができました。また、3日間の集団生活では、高学年としての自覚をもって、集団の一員としての責任や役割を果たすことができました。



塩づくりの様子

☆6年生 日本文化体験学習(11/11~11/14)

6年生が、日本文化の学習として、グループに分かれて「茶道」「華道」「着付け」「絵手紙」の体験をしました。ほとんどの子どもたちが初めての体験です。全ての体験に講師の先生をお招きして行いましたので、体験をする中で、「和の心」(他者を大切にす、自然との調和等)についてお話してくださり、日本の受け継がれている「心」について知ることができました。



茶道体験の様子

☆人権週間(12/2~12/6)

人権とは、人が幸せに暮らす権利のことです。自分は勿論、周りの人も幸せに暮らす権利があります。子どもたちには、『みんなが幸せに暮らすためには、相手を思いやる「言葉」と「行動」が大切です。』と話をしました。心で思っているだけではなく、優しい気持ちや思いやる気持ちを「言葉」と「行動」で伝えられる人になって欲しいと思います



《人権作文発表児童》

学年	児童名	題名
3	松本 知奈	「こまっている人のために」
3	根岸 花綾	「初めての『さべつ』」
4	市村 悠吏	「いじめのない世界」
5	矢内 椶怜	「たった一つの命」
6	野寺 真湖	「平等な接し方」

☆1年生 秋探し(11/13)

1年生が間々田八幡宮へ秋探しに行ってきました。秋のものを使っておもちゃを作るために、どんぐりや落ち葉を拾ったり、間々田八幡宮の方からいただいた餌で鯉やカモに餌やりをしたりしました。天候に恵まれ、広い場所で伸び伸びと活動することができ、子どもたちの笑顔がたくさん見られました。ボランティアの皆様、間々田八幡宮の皆様にご挨拶ありがとうございました。

ふれあい教室(11/14)

学校に獣医さん(2名)に来ていただき、うさぎとのふれあい教室を行いました。聴診器を使ってうさぎや自分の心臓の音を聴いたり、うさぎの抱き方などについて学習したりしました。子どもたちは、うさぎの温もりを感じ、大事そうに抱っこしていました。



聴診器でうさぎの心臓の音を聴いている様子

☆2年生 おもちゃ大会(11/29)

2年生が、生活科の時間に「おもちゃ大会」を行いました。昨年度は2年生に招待してもらいましたが、今年度は1年生を招待して楽しませることができました。1年生に優しく接している様子から、2年生の成長を感じました。



ゲームの説明をしている様子

☆心を育てる学校教育の日《授業参観》(12/4)

たくさんの保護者の方に授業参観に来ていただきました。子どもたちのいつも以上に頑張っている姿が見られました。保護者の方に頑張っているところを見せたいという子どもたちの素直な思いが伝わってきました。



☆学校運営協議会(12/12)

今年度4回目の学校運営協議会を開催しました。子どもたちの授業の様子を見ていただき、その後「通学路に関する要望」「おーバスでの登校」「来年度の委員組織」について話し合いました。また、本会の鈴木良弘会長様より、ストップウォッチ(ソーラー充電式)をご寄付いただきました。大切にさせていただきます。ありがとうございました。



